アンケート調査ご協力をお願い！

大阪府では、母子及び父子並びに寡婦福祉法により、令和2年に策定した「第四次大阪府ひとり親家庭等自立促進計画」に基づき、子育てと生計をひとりで担っているひとり親家庭等が自らの力を発揮し安定した生活を営みながら安心して子どもを育てることのできる社会づくりをめざし、これまで計画に基づく各種施策を進めてきました。

このたび、現行の計画が、令和6年度末に期間満了することなどを踏まえ、令和7年度以降のひとり親家庭及び寡婦福祉施策推進のよりどころとなる「第五次ひとり親家庭等自立促進計画」を策定することとしています。

つきましては、ひとり親家庭及び寡婦をめぐるさまざまな状況を踏まえ、自立を促進するための支援のあり方や今後の施策の方向性を計画に位置づけるため、本調査にご協力をいただきますようよろしくお願いいたします。

なお、ご回答いただいた内容につきましては、計画策定以外の目的に利用しませんので、本調査の重要性をご理解いただき、ご協力をいただきますようよろしくお願いいたします。

令和5年8月

大阪府福祉部子ども家庭局

【ご記入に当たって】

- 本調査は、母子家庭の母、父子家庭の父、寡婦（かつて母子家庭の母で一番下のお子さんが20歳以上）の方を対象として、お聞きするものです。
- 調査票の各質問には、令和5年8月1日現在の状況でお答えください。
※ 各質問の後に、「ひとり親」または「寡婦」と明記しています。「ひとり親」とある質問には、母子家庭及び父子家庭の方、「寡婦」とある質問には、寡婦の方のみお答えください。
- 答えたくない質問については、ご回答いただかなくてもかまいません。
- 質問の回答は、当てはまるものの番号すべてに○を付けていただくものや、直接ご記入いただくものなどがあります。
- 記入が終わりましたら、本調査票を入手された窓口（お住いの市町村）等に令和5年8月31日（木）までご返却ください。
- このアンケート調査は、右に記載の二次元コードまたは、下に記載のURLより、オンラインで回答することも可能です。

<https://●●●>

二次元コード

- このアンケート調査についてのご質問は、下記へお問い合わせください。

大阪府 福祉部 子ども家庭局 子育て支援課（電話：06-6944-7108）

あなたやご家族についておたずねします

あなたのお住まいの市町村はどちらですか。また、**あなたは**次のうちどれに当てはまりますか。

ひとり親 寡婦

お住まいの
市町村名

- ① 母子家庭の母 ② 父子家庭の父 ③ 寡婦
(末の子が20歳以上)

【問1】 あなたの現在（**令和5年**8月1日現在）の年齢は、おいくつですか。

ひとり親 寡婦

- ① 16～19歳 ② 20～24歳 ③ 25～29歳 ④ 30～34歳 ⑤ 35～39歳
⑥ 40～44歳 ⑦ 45～49歳 ⑧ 50～54歳 ⑨ 55～59歳 ⑩ 60～64歳
⑪ 65歳以上

【問2】 あなたがひとり親家庭になって、何年になりますか。

なお、寡婦の方は一番下のお子さんが20歳になって何年になれるか**を**カッコ内にお書きください。

- ① 1年未満 ② 1～5年未満 ③ 5～10年未満 ④ 10～20年未満 ⑤ 20年以上

ひとり親

寡婦になってから、何年になりますか。(上記のうちから、当てはまる番号を記入) ()

寡婦

【問3】 あなたがひとり親家庭になつた理由**について、主に当てはまるもの1つに○をつけてください。**

ひとり親 寡婦

- ① 死別 ② 離婚(性格の不一致) ③ 離婚(暴力) ④ 離婚(異性問題) ⑤ 離婚(経済的理由)
⑥ 離婚(その他) ⑦ 未婚 ⑧ 行方不明 ⑨ その他()

【問4】 現在、一緒にお住まいのご家族は**どなたですか**。(当てはまるもの全てに○)

ひとり親 寡婦

- ① 20歳未満の子ども ② 20歳以上の子ども → **【問4-2もお答えください。】**

- ③ あなたの父母・祖父母 ④ あなたの兄弟姉妹 ⑤ 子どもの配偶者など

- ⑥ その他()

お仕事についておたずねします

【問7】 「ひとり親家庭となる前」、「なった後」、「現在」のあなたのお仕事の変化について、それぞれ主に当てはまるもの1つに○をつけてください。
なお、寡婦の方は、母子家庭の時を振り返ってお書きください。

ひとり親 寡婦

	ひとり親家庭となる前	なった後(最初の仕事)	現在
就業形態	1. 正規の職員・従業員 2. 派遣職員 3. パート・アルバイト・臨時職員等 4. 自営業・自由業・農業等 5. 家族従事者(自営の手伝い) 6. 内職・在宅ワーク 7. その他 () 8. 働いていない	1. 正規の職員・従業員 2. 派遣職員 3. パート・アルバイト・臨時職員等 4. 自営業・自由業・農業等 5. 家族従事者(自営の手伝い) 6. 内職・在宅ワーク 7. その他 () 8. 働いていない	1. 正規の職員・従業員 2. 派遣職員 3. パート・アルバイト・臨時職員等 4. 自営業・自由業・農業等 5. 家族従事者(自営の手伝い) 6. 内職・在宅ワーク 7. その他 () ↓ 【問7-2】もお答えください。 ↓ 8. 働いていない ↓ 【問8】もお答えください。
職種	1. 専門知識・資格・技術を生かした仕事 (IT技術者、教員、保育福祉、医療関係者など) 2. 管理的な仕事 (企業・団体の役員、管理職など) 3. 事務的な仕事 (一般事務、経理事務、医療事務など) 4. 営業・販売の仕事 (店員、セールス、外交員など) 5. サービスの仕事 (調理員、清掃員、飲食店員など) 6. 農林漁業の仕事 7. 運輸・通信の仕事 (運転手、電話交換手、オペレータなど) 8. 製造・技能・労務の仕事 (技能工など) 9. その他の仕事 ()	1. 専門知識・資格・技術を生かした仕事 (IT技術者、教員、保育福祉、医療関係者など) 2. 管理的な仕事 (企業・団体の役員、管理職など) 3. 事務的な仕事 (一般事務、経理事務、医療事務など) 4. 営業・販売の仕事 (店員、セールス、外交員など) 5. サービスの仕事 (調理員、清掃員、飲食店員など) 6. 農林漁業の仕事 7. 運輸・通信の仕事 (運転手、電話交換手、オペレータなど) 8. 製造・技能・労務の仕事 (技能工など) 9. その他の仕事 ()	1. 専門知識・資格・技術を生かした仕事 (IT技術者、教員、保育福祉、医療関係者など) 2. 管理的な仕事 (企業・団体の役員、管理職など) 3. 事務的な仕事 (一般事務、経理事務、医療事務など) 4. 営業・販売の仕事 (店員、セールス、外交員など) 5. サービスの仕事 (調理員、清掃員、飲食店員など) 6. 農林漁業の仕事 7. 運輸・通信の仕事 (運転手、電話交換手、オペレータなど) 8. 製造・技能・労務の仕事 (技能工など) 9. その他の仕事 ()

【問7-2】 現在のお仕事の勤続年数について、当てはまるもの1つに○をつけてください。

ひとり親 寡婦

- ① 1年未満 ② 1～3年未満 ③ 3～5年未満
 ④ 5～10年未満 ⑤ 10年以上

【問7-3】 ひとり親となられたことを契機に、転職をしましたか。

ひとり親 寡婦

- ① 転職した ② 転職していない

【問7-4もお答えください。】

【問8-4】 問8で「②働くことは考えていない」と回答された方にお聞きします。 ひとり親 寡婦
働いておられない（働くことができない）理由は何ですか。（当てはまるもの全てに○）

① 保育に関する支援が不足しているから	② 子どもの面倒を見たいから
③ 家族の面倒を見る(介護する)必要があるから	④ 病気・病弱などで働けないから
⑤ 求職中だが採用されないから	⑥ 職業訓練・技術等の習得中だから
⑦ 収入面で条件の合う仕事がないから	⑧ 時間面で条件の合う仕事がないから
⑨ 仕事に必要な知識や資格がないから	⑩ 高齢のため働けないから
⑪ 仕事をする気持ちが起こらないから	⑫ 働く必要がないから
⑬ その他()	

【問9】 問7で、現在、お仕事をされていると回答された方(就業形態 1から7のいずれかに ひとり親 寡婦
○をつけられた方)にお聞きします。
現在のお仕事から、転職する希望はありますか。

- ① 現在の仕事を続けたい ② 仕事を変えたい → 【問9-2、問9-3もお答えください。】

【問9-2】 問9で「②仕事を変えたい」と回答された方にお聞きします。 ひとり親 寡婦
就業にあたって、どのような就業形態を希望されますか。
問7の就業形態欄の中から、あてはまる番号をご記入ください。
(番号)

【問9-3】 問9で「②仕事を変えたい」と回答された方にお聞きします。 ひとり親 寡婦
転職を考慮する際、次の項目はどの程度重要ですか。（該当する枠に○）

	大変重要	重要	重要ではない	全く重要でない
1 時給・給与が高い				
2 正規の職員・従業員になれる				
3 事業所内保育や手当など保育に関する支援が充実している				
4 資格・技能を活かせる				
5 時間的に融通が利く (勤務日や勤務時間など)				
6 自宅から職場が近い				
7 人間関係など職場の雰囲気が良い				

【問10】 現在又は直近の求職・転職活動において何か問題はありましたか。（当てはまるもの全てに○） ひとり親 寡婦

① どこに相談していいかわからない	② 気軽に利用できる相談先がない
③ 子どもの面倒を見てもらう手立てがつかない	④ 自分に適した職がわからない
⑤ 求職しているが条件にあった求人がない	⑥ 求人や正規雇用そのものがない(少ない)
⑦ 資格・技能が合わない	⑧ 職務経験が少ない
⑨ ひとり親家庭(寡婦)であることを問題視される	⑩ 特に問題はなかった
⑪ 求・転職したことはない	⑫ その他()

【問11】 直近の仕事を探す際に、どのような情報源を利用されましたか。（当てはまるもの全てに○）

ひとり親 寡婦

- ① ハローワーク ② ハローワーク以外の就労支援機関 ③ 母子家庭等就業・自立支援センター
④ 有料求人雑誌 ⑤ 無料求人雑誌(折込チラシ) ⑥ 新聞の求人広告
⑦ インターネット ⑧ 友人・知人の紹介 ⑨ 派遣登録
⑩ 市役所の窓口 ⑪ 利用していない ⑫ その他()

【問12】 労働環境の改善について、どのような施策を行政に望まれますか。（当てはまるもの全てに○）

ひとり親 寡婦

- ① 正規雇用での就労機会の拡充 ② 母子家庭等に対する雇用側の配慮の促進(啓発)
③ 母子家庭等の雇用を促進する企業への支援 ④ 講習会受講料の補助など経済的支援の拡充
⑤ 市町村など身近な所での支援講習会等の拡充 ⑥ 市町村など身近な所での出張相談会等の拡充
⑦ 職業訓練や技能講習など機会、メニューの拡充 ⑧ 資格取得を支援する自立支援給付金の拡充
⑨ マザーズ・ハローワークなど国の就労支援施策の拡充 ⑩ 夜間(深夜)の保育など働きやすい保育の実施
⑪ 保育所優先入所の推進、延長・休日・一時保育の拡充 ⑫ その他()

資格・技能についておたずねします

【問13】 就職やキャリアアップにあたって、あなたが今後習得したい資格・技能はどれですか。

（当てはまるもの全てに○）

ひとり親 寡婦

- ① 看護師(准看護師) ② 保健師 ③ 調理師 ④ 栄養士 ⑤ 歯科衛生士 ⑥ 保育士
⑦ 理容師・美容師 ⑧ ケアマネージャー ⑨ 介護職員初任者研修(旧ホームヘルパー2級)
⑩ 介護職員実務者研修(旧ホームヘルパー1級) ⑪ 介護福祉士 ⑫ 理学療法士
⑬ 作業療法士 ⑭ 社会福祉士 ⑮ 簿記 ⑯ 医療事務
⑰ パソコン ⑱ 教員 ⑲ 自動車運転免許 ⑳ 特になし
㉑ その他()

収入と養育費・面会交流についておたずねします

【問14】 あなたの世帯ではどのような収入がありますか。（当てはまるもの全てに○）

ひとり親 寡婦

- ① あなたの就労収入 ② 家族の就労収入 ③ 児童扶養手当 ④ 児童手当
⑤ 年金 ⑥ 親・親戚からの援助 ⑦ 養育費 ⑧ 生活保護費
⑨ 家賃等収入 ⑩ その他()

【問15】 あなたの令和4年（1月～12月）の年間総収入（税込み）はいくらでしたか。

ひとり親 寡婦

- ① 100万円未満 ② 100～150万円未満 ③ 150～200万円未満
④ 200～250万円未満 ⑤ 250～300万円未満 ⑥ 300～350万円未満
⑦ 350～400万円未満 ⑧ 400～450万円未満 ⑨ 450～500万円未満
⑩ 500～550万円未満 ⑪ 550～600万円未満 ⑫ 600万円以上

【問15-2】 あなたの年間総収入（問15の回答）のうち、就労による収入はいくらですか。
（問15の中から当てはまる番号をご記入ください）

ひとり親 寡婦

（番号 ）

【問16】 あなたは現在までの間に、貸付（融資）制度を利用されましたか。（当てはまるもの全てに○）

ひとり親 寡婦

- ① ない ② 母子父子寡婦福祉資金（事業開始資金）を利用した
③ 母子父子寡婦福祉資金（技能習得資金）を利用した ④ 母子父子寡婦福祉資金（生活資金）を利用した
⑤ 母子父子寡婦福祉資金（修学資金）を利用した ⑥ 母子父子寡婦福祉資金（その他の資金）を利用した
⑦ ひとり親家庭高等職業訓練促進資金貸付を利用した ⑧ ひとり親家庭住宅支援資金貸付を利用した
⑨ ①から⑧以外の民間金融機関等のローンを利用した

問3で「①死別」「⑧行方不明」「⑨その他」に回答の方、寡婦の方は、問20にお進みください。

問17から問18-6について、離婚や未婚による理由で、ひとり親家庭になられた方にお聞きします。

【問17】 お子さんの養育費のことで、だれか（どこか）に相談しましたか。（当てはまるもの全てに○）

ひとり親

- ① 親族 ② 知人・隣人 ③ 養育費等相談支援センター
④ 母子・父子自立支援員 ⑤ 大阪府立母子・父子福祉センター ⑥ 母子・父子福祉団体
⑦ 弁護士 ⑧ 家庭裁判所 ⑨ NPO法人 ⑩ その他（ ）
⑪ 相談していない

【問17-2】 養育費について、どのような取り決めをしていますか。

ひとり親

- ① 公正証書等で取り決めをしている ② 口頭又は私的書面で取り決めをしている
③ 家庭裁判所の調停 ④ 裁判による判決
⑤ 取り決めしていない

→ 【問17-3
もお答えください。】

【問17-3】 問17-2で、①から④のいずれかに○をつけられた方にお聞きします。
養育費に関する取り決めは守られていますか。

ひとり親

- ① 守られている ② 額や期間など一部守られていない ③ 全く守られていない

→ 【問17-4も
お答えください。】

【問17-4】 問17-3で、②か③のいずれかに○をつけられた方にお聞きします。
養育費の取り決めが守られていないことに対して、何か行動されていますか。

ひとり親

- ① 相手方と協議している ② 養育費等相談支援センターなど、相談機関・窓口相談している
③ 法的措置を取っている ④ 特に何も行動していない ⑤ その他（ ）

↓
【問17-5もお答えください。】

【問17-5】 問17-4で「④特に何も行動していない」と回答された方にお聞きします。
特に何も行動しておられない理由は何ですか。（当てはまるもの全てに○）

ひとり親

- ① 対応する時間がないから ② 対応の方法がわからないから
③ 自分の収入で経済的に問題なくなったから ④ 相手方との交渉がわずらわしいから
⑤ 相手に支払う意思がなくなったから ⑥ 相手に支払う資力がなくなったから
⑦ 相手から身体的・精神的暴力を受けたから ⑧ 相手と関わりたくないから
⑨ その他（ ）

【問18-5】 問18-4で、面会交流を行っている又は行ったことがあると回答された方(①、②のいずれかに○をつけられた方)にお聞きします。

ひとり親

面会交流の頻度について、あてはまるもの1つに○をつけてください。

- ① 月2回以上 ② 月1回以上2回未満 ③ 2～3月に1回以上
④ 4～6月に1回以上 ⑤ 1年に1回以上 ⑥ その他()

【問18-6】 問18-4で「③面会交流は行っていない」と回答された方にお聞きします。

ひとり親

現在、面会交流を行っていない理由は何ですか。(当てはまるもの全てに○)

- ① 相手が養育費を支払わないから ② 相手が面会の約束を守らないから
③ 子どもが会いたがらないから ④ 塾や学校の行事で子どもが忙しいから
⑤ 面会交流によって子どもが精神的又は身体的に不安定になるから
⑥ 自分が精神的な負担を感じるから ⑦ 相手に暴力などの問題行動があるから
⑧ 相手が面会交流を求めてこないから ⑨ 親族が反対しているから
⑩ 第三者による面会交流の支援を受けられないから ⑪ 相手が結婚したから
⑫ その他()

お住まいについておたずねします

【問19】 「ひとり親家庭となる前」、「なった後」、「現在」のあなたのお住まいの変化について、それぞれ当てはまるもの1つに○をつけてください。

ひとり親 寡婦

なお、寡婦の方は、母子家庭の時を振り返ってお書きください。

	ひとり親家庭となる前	なった後(最初の住まい)	現在
形態	1. 民間賃貸住宅 2. 府営住宅・市町村営住宅 3. 公団・公社賃貸住宅 4. 親や親族の家に同居 5. 社宅・社員寮 6. 持ち家(マンション含む) 7. その他()	1. 民間賃貸住宅 2. 府営住宅・市町村営住宅 3. 公団・公社賃貸住宅 4. 親や親族の家に同居 5. 社宅・社員寮 6. 持ち家(マンション含む) 7. その他()	1. 民間賃貸住宅 2. 府営住宅・市町村営住宅 3. 公団・公社賃貸住宅 4. 親や親族の家に同居 5. 社宅・社員寮 6. 持ち家(マンション含む) 7. その他()

【問19-2】 問19で、現在、賃貸の住宅と答えられた方(形態の1から3のいずれかに○をつけられた方)にお聞きします。

ひとり親 寡婦

1ヶ月の家賃について、当てはまるもの1つに○をつけてください。

また、問19で「4. 親や親族の家に同居」と回答された方で、親や親族に対し、家賃相当の金銭的な負担をされている方は、その金額について、当てはまるもの1つに○をつけてください。

- ① 5千円未満 ② 5千円～1万円未満 ③ 1万円～2万円未満 ④ 2万円～3万円未満
⑤ 3万円～4万円未満 ⑥ 4万円～5万円未満 ⑦ 5万円～7万円未満 ⑧ 7万円～9万円未満
⑨ 9万円以上

【問19-3】 住居を探すときや入居のときに何か困ったことがありましたか。(当てはまるもの全てに○)

ひとり親 寡婦

- ① 家賃が高い ② 希望の場所に物件がない ③ 保証金等が確保できない
④ 連帯保証人が見つからない ⑤ 入居できる賃貸住宅の情報が不足している
⑥ 府営住宅等に中々入れない ⑦ その他() ⑧ 特に困ったことはない

生活全般・各種制度についておたずねします

【問20】 ご自身及びお子さんのことで、困っていることはありますか。（当てはまるもの全てに○）

ひとり親 寡婦

【ご自身のことでの困りごと】

- ① 住居(家賃が高い) ② 住居(狭いなど住環境が悪い) ③ 家計(就労収入が少ない)
 ④ 家計(児童扶養手当が少ない) ⑤ 家計(年金が少ない) ⑥ 家計(養育費が少ない)
 ⑦ 仕事(時給・給与が低い) ⑧ 仕事(雇用が不安定) ⑨ 家事
 ⑩ 健康 ⑪ 医療費が高い ⑫ 親族の介護・健康 ⑬ 元配偶者からの身体的・精神的な暴力
 ⑭ その他() ⑮ 特に悩みはない

【お子さんのことでの困りごと】

- ① しつけ ② 教育・進学(経済的理由) ③ 教育・進学(その他の理由) ④ 就職
 ⑤ 非行・問題行動 ⑥ 不登校・ひきこもり ⑦ 健康 ⑧ 食事・栄養
 ⑨ 結婚問題 ⑩ その他()
 ⑪ 特に悩みはない

【問21】 不安やイライラなどの感情を子どもに向けてしまうことがありますか。
 当てはまるもの1つに○をつけてください。

ひとり親 寡婦

- ① よくある ② 時々ある ③ ほとんどない ④ ない

【問22】 困ったことがあるとき、どなたに相談されますか。（当てはまるもの全てに○）

ひとり親 寡婦

- ① 家族・親戚 ② 友人・知人 ③ 近所・自治会役員等 ④ 職場の人
 ⑤ 民生委員児童委員 ⑥ 市役所・役場 ⑦ 母子・父子自立支援員 ⑧ 母子父子福祉推進委員
 ⑨ 母子寡婦福祉会 ⑩ NPO法人等 ⑪ その他() ⑫ 相談先がない

【問23】 次の施設や制度のうち、あなたがご存知のもの、ご存知でないもの、及びそれらのうち今後(も)利用したいものはどれですか。当てはまるものに○をつけてください。

ひとり親 寡婦

	知らなかった	知っている (いずれか1つに○)			今後(も)利用したい
		利用したこと がある	内容も知って いる	聞いたことが ある	
1. マザーズハローワーク・マザーズコーナー					
2. 母子家庭等就業・自立支援センター					
3. 母子・父子自立支援プログラム策定事業					
4. 生活困窮者自立支援制度					
5. 就業支援講習会					
6. ひとり親家庭自立支援教育訓練給付金					
7. ひとり親家庭高等職業訓練促進給付金					
8. ひとり親家庭高等学校卒業程度認定試験合格支援事業					
9. 職業能力形成システム(ジョブカード制度)					
10. 一時預かり事業					
11. 病児保育事業					
12. 子育て短期支援事業					
13. ひとり親家庭等日常生活支援事業					
14. ファミリー・サポート・センター事業					
15. 母子生活支援施設					
16. 福祉世帯向け公営住宅					
17. 養育費等相談支援センター					
18. 離婚前後の親支援講座					
19. 養育費の履行確保等支援事業					
20. 面会交流支援事業					
21. 母子父子寡婦福祉資金の貸付					
22. 大阪府立母子・父子福祉センター					
23. 母子・父子自立支援員					
24. 母子父子福祉推進委員					

【問23-2】 問23に例示する施設や制度等の情報は主にどこでお知りになったか、
当てはまるもの1つに○をつけてください。

ひとり親 寡婦

- ① 家族・親戚 ② 友人・知人 ③ 市役所・役場 ④ 母子・父子自立支援員
⑤ 母子父子福祉推進委員 ⑥ 母子寡婦福祉会 ⑦ NPO法人・民間団体
⑧ インターネット・SNS ⑨ 広報誌 ⑩ その他()

【問23-3】 問23に例示する施設や制度を利用しやすくするために、どのようなことを充実させたら
いいと思いますか。(当てはまるもの全てに○)

ひとり親 寡婦

- ① 気軽に相談できる場所や相談窓口を増やす ② 夜間・土日祝日なども相談できるようにする
③ 子育てや就労などの専門相談窓口を増やす ④ 各種制度・サービスの広報活動を強化する
⑤ 当事者同士で情報交換・相談ができる場を増やす ⑥ 手続きの簡素化や電子化などにより負担を軽減する
⑦ 自立支援員等の窓口担当者の知識や技能を向上させる ⑧ その他()

【問24】 あなた自身が自立や生活の安定を図るためには、どのような支援策を
望まれますか。(当てはまるものすべてに○)

ひとり親 寡婦

- ① 保育所優先入所の推進、延長・休日・一時保育の充実 ② 病(後)児保育の充実
③ 年金・児童扶養手当の拡充 ④ 児童扶養手当の所得要件を本人のみに限定するなど要件緩和
⑤ 子どもの就学援助の拡充
⑥ 子どもの学習支援(学習支援ボランティアの派遣等、学校外での学習機会の提供)
⑦ 正規雇用での就労機会の拡充 ⑧ 母子家庭の母等の雇用を促進する企業への支援
⑨ 職業訓練・受講料補助など経済的支援の拡充 ⑩ 職業訓練や技能講習など機会の充実
⑪ 家事・子育て援助ヘルパー等の充実 ⑫ 医療費負担の軽減
⑬ 公営住宅の増設・優先入居の推進 ⑭ ひとり親家庭等の人権施策の推進
⑮ その他

[]

【問25】 このたびは、お忙しい中、本調査にご協力を頂き、ありがとうございました。
日ごろ、感じておられることなどがございましたら、ご自由にお書きください。

ひとり親 寡婦

[]